1 5 企 業 局

目 次

- (1) 工業用水道施設整備事業（継続）……………589
- (2) 水道用水供給施設整備事業（継続）……………590

基本項目：新時代沖縄の到来

実施項目：企業の「稼ぐ力」の強化と産業の振興

重点施策事業名：工業用水道施設整備事業（継続）

事業期間：平成 27 年度～令和 6 年度

部 課 等 名：企業局 経営計画課

1 事業の目的・内容

県内産業の振興及び持続的発展を図るため、老朽化した工業用水道施設の計画的な更新・長寿命化及び耐震化を推進する。

2 事業の実績

(単位：千円)

重点施策 事業名	令和 6 年度				備 考
	計 画		実 績		
	当 初 予算額	事業内容	決算額	事業内容	
工業用水 道施設整 備事業	76,942	1 工業用水道施設整備事業 ・工業用水を安定的に供給するため、老朽化した工業用水道施設（東系列導水路トンネル）を更新する。	59,643	1 工業用水道施設整備事業 ・工業用水を安定的に供給するため、老朽化した工業用水道施設（東系列導水路トンネル）を更新（北部豪雨災害に伴い一部区間の施工見送り）した。	最終予算額 76,942 執行率 77.5% 不用額 17,299

3 事業の効果/課題

(1) 工業用水道施設整備事業

効果： 老朽化した工業用水道施設を更新することで、工業用水の安定供給が図られる。

また、老朽化施設の計画的な更新や耐震化を推進することで、持続可能な災害に強い工業用水道の構築が可能となる。

課題： 本土復帰後、早急に整備した工業用水道施設の経年化が進み、大量に更新時期を迎えるため、老朽化施設の計画的な更新に取り組む必要がある。

基本項目：沖縄らしい優しい社会の構築

実施項目：生活基盤及び生活環境の充実・強化

重点施策事業名：水道用水供給施設整備事業（継続）

事業期間：平成23年度～令和13年度

部課等名：企業局 経営計画課

1 事業の目的・内容

今後の水需要や水質の安全性を確保するため、老朽化した水道施設の計画的な整備や更新・耐震化を推進する。また、本島周辺離島8村への水道広域化のための施設整備を推進する。

2 事業の実績

（単位：千円）

重点施策 事業名	令和6年度				備考
	計画		実績		
	当初 予算額	事業内容	決算額	事業内容	
水道用水 供給施設 整備事業	9,483,578 (1,478,452)	1 水道用水供給 施設整備事業 ・将来の水需要や 水源水質に適切に 対応し、安全な水 道水を安定的に供 給するため、水道 用水供給施設（北 谷浄水場等）を整 備する。	6,959,142 (1,399,872)	1 水道用水供給 施設整備事業 ・将来の水需要や 水源水質に適切に 対応し、安全な水 道水を安定的に供 給するため、水道 用水供給施設（北 谷浄水場等）を整 備した。	最終予算額 13,224,576 （内、約48億 円は国の総合 経済対策に伴 う補正予算） 執行率 52.6% 翌年度繰越額 6,265,434

3 事業の効果/課題

(1) 水道用水供給施設整備事業

効果： 今後の水需要に対応するとともに水質の安全性を確保するための水道施設等の整備を推進することで、安全で低廉な水道用水を将来にわたって安定的に供給することが可能となる。

老朽化施設の計画的な更新や耐震化を推進することで、持続可能な災害に強い水道の構築が可能となる。

課題： 本土復帰後、早急に進めてきた水道施設の経年化が進み大量に更新時期を迎えるため、老朽化施設の計画的な更新に取り組む必要がある。